デイケアの祭典

5年ぶりの復活！

養南新聞

発行所
社会医療法人緑峰会
養南病院
〒503-0401
海津市南濃町津屋1508
☎〈0584〉57-2511
Fax〈0584〉57-2513
http://www.younan.or.jp
✉younan@ogaki-tv.ne.jp

5月18日（土）、デイケアフェスタが開催され、患者、家族、福祉関係者ら約200人が来場。5年ぶりのお祭りを楽しんだ。

テーマは「ただいま！」

2015年に始まったデイケアの祭典「デイケアフェスタ」は2019年を最後にコロナ禍で中止となっていた。以来5年間開催が叶わなかったが今回メンバーやスタッフの熱い思いが実り、ついに開催にこぎつけることができた。

今年のテーマは「ただいま！は未来へ続く物語」。5年ぶりに帰ってきたお祭りを多くの人が「おかえり！」と笑顔で出迎えた。

盛沢山の企画

メインステージではメンバーらが昭和のヒットソングに合わせて踊る「ダンササイズ」や、思い出の1曲を発表する「なんでも研究会」、そしておなじみ「ひびけ！歌声」では「銀河鉄道999」などの名曲をメンバーらが力強く歌い上げた。

「愛情トッピングっていっても生クリームですけど」

喫茶コーナーも充実しており、スタッフの愛情トッピングがたっぷりなされたケーキと飲み物が振るまわれた。

完成したらこんな感じ（になるといいなぁ）

また体験コーナーではプラ板でアンブレラマーカー（傘の目印）を作ったり、ペットボトルのキャップを使ったモザイクアートなどに多くの人が参加、デイケアの一部を体感した。

「え、今どこ歌ってるの？」

支援アパート
ネクステージG棟
2023年7月完成

次のステージを目指してみませんか？

★入居については主治医にご相談ください

エンディングでは、このところ全く出番がなかったマスコットキャラクター「みかルん」がサプライズ登場し、会場を大いに沸かせていた。

就職早々みかルんの相手をさせられる竹田PSW

5年ぶりの開催とあってスタッフもてんてこまいであったが、実行委員長を務めた夏目靖子係長は「長いコロナ禍を抜け出し、未来へ続く物語になったのでは」とうまくまとめた。

みかルんの病院ミシュランガイド「ティーサーバー」

西病棟で16年にわたって酷使されてきた旧式の給茶機がとうとう終焉をむかえて新しいのが入ってきたような。

「はい。若返りです」

おっと、君たちは新たに西病棟に配属になった後藤さんと山本さんのような。新しくなった給茶機、紹介してね。

「はい❤写真向かって右が後藤彩乃26歳、趣味はLIVE鑑賞です。あと料理もこれから本格的にやろうかな」「左が山本亜優23歳、私もLIVE鑑賞が趣味です。料理は一切する気ないですけど」

いや、君たちのことは聞いてないような。それより給茶機の紹介を…

「給茶機だって…ティーサーバーって言ってください（笑）」

「病棟看護師もティーサーバーも若返り！」

（病棟のベテラン職員たちとケンカにならなきゃいいけど）

緑茶も麦茶もアイスもホットも楽しめるお茶マシーンと今どきの二人に星5つ★★★★★

わざわざ紹介するほどのものじゃないけどねー（笑）

「食のこだわり」

「たぬきVSうなぎ」

鈴木「もう7月か。夏といえば冷やし料理！岐阜のソウルフード**冷やしたぬき**にしよう」

「ちょっと待った！新人の袴田虎太朗です。コタローと呼んでください」

鈴「そのコタローがなにか？」

コ「なんすか先輩、その貧乏くさいソウルフード。僕浜松出身なんですけど、やはり夏は浜松のソウルフード**うな丼**でしょう」

両方出すことになりました。

鈴「新人が生意気よ！予算ってものを知らないの？」

コ「この病院、給食に予算なんか無いって聞いたっすよ」

鈴「馬鹿言ってんじゃないわよ。揚げ玉の量にも気を遣うのよ！」

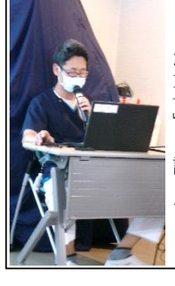
丸山「ふふ。両方出したらいいじゃない。たぬきとうなぎの化かしあいね」

コ「…課長。うなぎは化かしませんけど」

◆勉強会

5月17日、20日の2日間にわたり、全職員を対象に行動制限に関する勉強会が開かれた。

講師を務めた北病棟の野原真之主任は、「正当な理由のもと、遵守事項を理解したうえで、患者さんの状態を継続的に十分観察し安全に実施することが大切」と話した。



ルンルンみかルん

デイケア

アニソン大熱唱

6月7日（金）、カラオケ大会が開催され、関谷院長も参戦。今回はアニメソングしばり。メンバー、スタッフ18名が2チームに分かれ、それぞれ思い入れのあるアニメの主題歌などを熱唱し得点を競い合った。

トリ前に関谷院長が幼少期祖父の家（現みのり山荘）で毎週日曜に見ていたという「マジンガーZ」を水木一郎ばりに歌うと、トリは飯田高教係長が幽遊白書の「微笑みの爆弾」をしっとりと歌い上げた。

その飯田係長が最後に微笑みながら今月末に結婚退職して東北へ旅立つという爆弾発言をすると会場は驚きとともに温かい拍手が送られていた。

「ありがとーございーーます！！」

◆家族教室

6月16日（日）、気分障害の家族教室が開かれ、12人の患者、家族が参加した。

講師を務めた渋谷雄太薬局長は「正しい情報を発信し、ご家族同士が共有できる場を継続して提供していきたい」と話した。

◆ケルベロス講習

6月13日、暴力対策用瞬間拘束具「ケルベロス」の講習会が行われた。使用方法の説明を受け、実際に職員間での実戦形式をとることで、使用者も対象者も確実に安全を確保できることがこの講習の狙いだ。参加した看護師の河﨑祥吾さんはいつになく真剣な表情で臨んでおり「地獄の番犬ケルベロス…男は、一度は北欧神話に憧れるものなんです」と語ると、周囲の男性スタッフも深く頷いていた。

養南家庭菜園通信

OTでは北病棟と南病棟の混合グループで家庭菜園を週1回実施している。現在のメンバーは10名程。今はミニトマトがすくすくと育ってきている中、一粒だけひときわ輝きを放っていたミニトマトがあった。

裂果する前に収穫をと思っていたが、様子がおかしい。トマトが無くなっているではないか！犯人はカラス？キツネ？ネコ？それとも…。

「完全に後ろの人が犯人ですよね？」

「暴力は許しません！」「もっと強くー！」

羅笑門

今回は南病棟で任務に励む佐竹智子さん（47）を紹介します。かなりのガンダム好きと伺ってますが？

A Z（ゼータ）？ZZ（ダブルゼータ）？あえて言おう。カスであると！

Q 生粋のファースト原理主義者！なぜここに入隊を？

A 私は新しい環境下に身を置くことで人類の革新、人類の進化を遂げたいと思ったからです。

Q なんかヤバいこと言ってますが。その思想はまさか…ジーク？

A ジオン！ジークジオン！

Q …南病棟へきて即最前線に立ってもらってますが？

A 慣れていくのね…自分でもわかる…

Q 劇場版セイラ！つまり仕事に慣れたと？

A 悲しいけどこれ、戦争なのよね

Q いや戦争じゃないし！看護ですし！よくわかりました。勝利の栄光を君に…。

十十の今月の一杯③

早くも連載3回目を迎えた相談課 武田のコーヒー企画。今回は相談課の新人竹田さんも交えてお送りします。苗字の響きが同じ相談員の竹田さんも実はとてもコーヒー通。

竹田さんにもおすすめのコーヒーがあるそうだ。「緑の館」という飛騨地方で展開するコーヒーショップの豆は酸味が少ない上に苦みもマイルドで、ちょうどよい味だと語ってくれました。

ほっと一息つくにはとてもぴったりな味。新たにコーヒー仲間ができてとてもうれしい私たちでした。

モーニングコーヒー娘❤

すき☆コレ

作業療法士の汲田怜香さん（28）は魚釣りがすき☆休みがあれば何よりも優先するほど、釣りへの愛は海よりも深い…。最近はトンボ（ビンチョウ）マグロをジギングで狙う釣り（通称トンジギ）に行ったそう。

「ヒレが長くて泳ぐ姿がトンボに似てるからトンボマグロって言うんですよ～これ常識～☆ミ」

今月入籍しました❤いやこの鮪とじゃないですよ

カズオの　訪問絵日記

僕の名はカズオ。毎日方々へと走り回る訪問看護師にとって、休憩室の畳の上は神経を休ませる憩いの場。そんなオアシスでむくみをとるため壁に脚をもたれさせ、ゆるりと横たわる津野瀬佳栄さんの姿は休憩室の名物。津野瀬さんの提案でみんな一斉に体幹トレーニングをした事も。軽快なロ調とギャル属性が、明るい雰囲気を盛り上げてくれる。

◆7月の家族教室

第一部：講演
「服用継続するために家族ができること」

講師：渋谷雄太（薬局長）

第二部：グループワーク
日時：7月21日（日）
14時～16時
場所：デイケアセンター
対象：統合失調症患者様とご家族

次回の養南新聞は令和6年9月号になります。